

S I P 第 3 期「人協調型ロボティクスの拡大に向けた基盤技術・ルールの整備」
社会実装に向けた戦略及び研究開発計画の変更について

令和 7 年 11 月 27 日

人協調型ロボティクスの拡大に向けた基盤技術・ルールの整備
プログラムディレクター 山海 嘉之

今般、S I P 第 3 期「人協調型ロボティクスの拡大に向けた基盤技術・ルールの整備」
においては、これまでの研究開発事業の進捗を踏まえ、より効果的な取組へ発展させること
とし、戦略及び計画の一部変更を行った。変更点は以下の通り。

1. III.研究開発計画

研究開発テーマ 5「人協調ロボティクスのスマホアプリ・データ連携系基盤技術開発」の
取組を見直し発展的に解消することとし、必要に応じて他の研究開発テーマ 1、2、3、4、
6（テーマ 7 とテーマ 8 は主にユーザーエクスペリエンスの提供を担う）へと研究開発内容を
割り当てる一部変更として、下記の観点から修正を行った。

● テーマ 5「人協調ロボティクスのスマホアプリ・データ連携系基盤技術開発」

「エンターテインメント的手法等を導入したインターフェースのアプリ開発」については完了し
たことを記載した。また、「HCPS における人情報、環境情報、ロボット情報等のマルチモーダ
ルなデータ連携を行うことができる情報基盤を構築する」点については、テーマ間の連携が重
要であるため、サブ課題 1・サブ課題 2 を推進する事業推進者が取組を推進するとともに、
他の事業推進者と密に連絡をとりながら実施することを記載した。

● テーマ 1「人・AI ロボット・情報系の HCPS 融合技術のシステム化基礎技術開発」

● テーマ 2「人協調ロボティクスにおける環境認知系基盤技術開発」

● テーマ 3「人協調ロボティクスの移動系基盤技術開発」

● テーマ 6「超高齢社会における世代を超えた人々が直面する社会課題の解決に向けた HCPS 融合人協調ロボティクスの社会実装技術開発」

追加の取組内容として、必要に応じて、ロボットやデバイス側の情報提示やロボットへの指
示などに関わるスマホアプリを準備し、情報の授受にともなうデータ項目とデータ連携を実現
するフレームワークを整え（PD を交えながら担当事業推進者との打ち合わせで整理）、こ

れらをもとに、ロボットやデバイスをそれぞれ単独で扱うアプリ、または、基本となるデータ連携・統合を行うアプリを準備することを記載した。（なお、データ連携については、将来の運用も視野に入れておく必要があるが、その点については今後運営が予定されている協会・協議会（あるいは、委託された企業等）が担うことを想定している。）

●テーマ4「人協調ロボティクスにおける HCPS 要素技術研究開発」

追加の取組内容として、データ連携用情報ソケット（「HCPS データ連携用情報ソケット」）の開発に取り組むことを記載した。

以上